

2025年度 運輸安全マネジメントの公表

シンフジハイヤー株式会社

①運行の安全に関する基本的な方針

- (1) 社長は、運行の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社内において運行の安全の確保に主導的な役割を果たします。また、現場における安全に関する声に真摯に耳を傾けるなど現場の状況を十分に踏まえつつ、社員に対し運行の安全確保が最も重要であるという意識を徹底させます。
- (2) 安全マネジメントを確実に実施し、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず運行の安全性の向上に努めます。
- (3) 運行の安全に関する情報について、積極的に公表します。

②運行の安全に関する目標

- (1) 重大事故件数0件にする。
- (2) 物損事故を年間10件以下にする。
- (3) 今年度、労災事故発生を0件にする。
- (4) 令和7年3月までに安全に対する設備投資を341,924円行う。

③目標の達成状況

- (1) 重大事故0件
- (2) 令和6年度 物損事故件数9件
- (3) 今年度、労災事故発生件数0件
- (4) 安全に対する設備投資6,144,644円実施

④自動車事故報告規則 第2条に規定する事故に関する統計上記事故は発生しておりません

⑤運行の安全に関する計画

- (1) ドライバーへの事故削減研修を年間30時間実施する。
- (2) 安全推進会議を年6回実施し、安全教育に基づいた教育または研修を行う。
- (3) ドライブレコーダーを活用し、運転内容の分析、評価する。
- (4) ドライバー全員からヒヤリ・ハット情報を提出させ、周知する。
- (5) 整備点検の記録を残し、安全総括責任者が1回/週チェックする。

《 安 全 方 針 》

シンフジハイヤー株式会社は、輸送の安全の確保が自動車運送事業者の社会的使命と深く認識し、全社員に輸送の安全の確保が最も重要であるという意識の徹底を図り、安全マネジメント体制の維持、継続的な改善に努めるため、次の通り安全方針を定め、周知する。

1. 社長は、輸送の安全の確保が事業経営の根幹であることを深く認識し、社員に輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底させ、また、社内において輸送の安全の確保に主導的な役割を果たします。
2. 運輸安全マネジメントを確実に実施し、全社員が一丸となって業務を遂行することにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めます。
3. 輸送の安全に関する情報について、積極的に公表します。
4. 安全マネジメントを全社員が一丸となって確実に実施し、P D C Aサイクルの徹底により継続的に見直しと改善に努めます。

令和7年4月1日

シンフジハイヤー株式会社
代表取締役 三澤賢治

《 重 点 施 策 》

安全方針に基づき、次の項目を踏まえた取組みを重点施策とする。

1. 輸送の安全の確保が最も重要であるという意識を徹底し、関係法令及び安全を管理する規定に定められた事項を遵守する事。
2. 輸送の安全に関する費用の支出・投資を積極的かつ効率的に行う。
3. 輸送の安全に関する内部監査を行い、必要な是正措置または予防措置を講ずる。
4. 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、本社内で情報を共有する。
5. 輸送の安全に関する教育及び研修の計画を作成し、これらを的確に実施する。

令和7年4月1日

シンフジハイヤー株式会社

代表取締役 三澤賢治

シンフジハイヤー株式会社 重大事故・災害等に関する報告連絡体制



シンフジハイヤー株式会社 輸送の安全に関する組織体制及び指揮命令系統

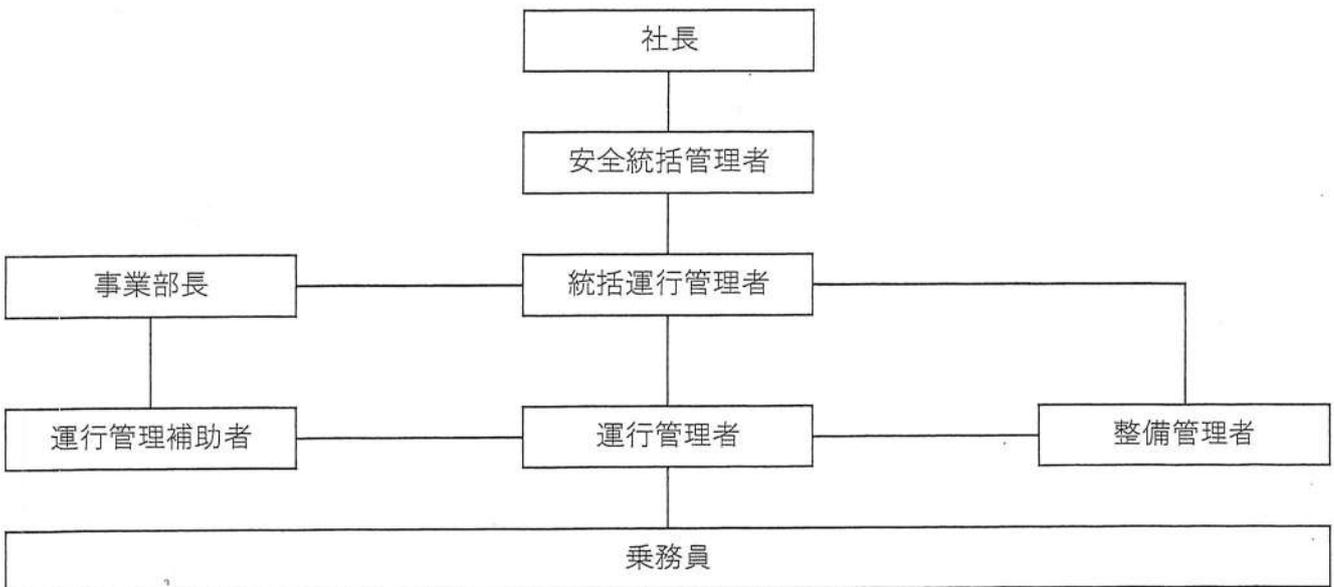


図-1

【安全管理体制図】

本社
営業所

 指揮命令系統
 報告連絡経路

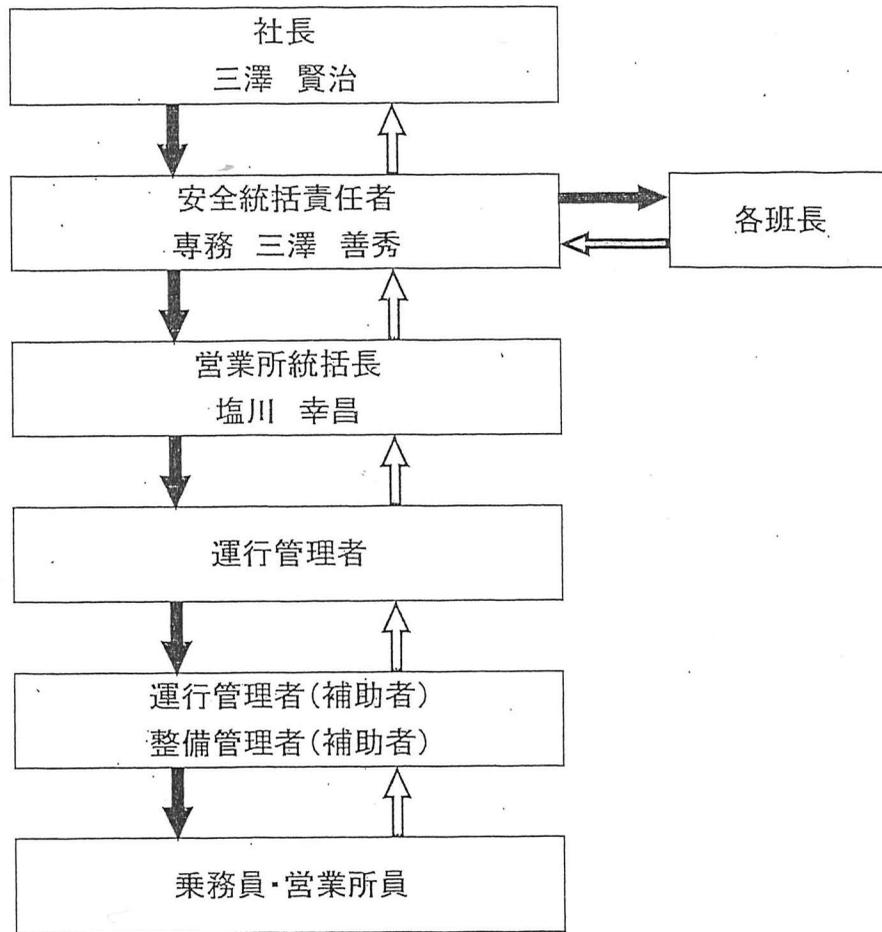


図-2

【事故・災害等に関する報告連絡体制図】

